

November 20, 2007

JAWIC

# Seattle News

## 10月の住宅着工数は122.9万戸と前月比+3%、しかし...

米国の10月住宅着工数は年率122.9万戸で前月の119.3万戸に比べれば3.0%増であるが、これは増減の激しい集合住宅が44.4%伸びたため。一戸建てに限れば88.4万戸で前月比-7.3%、前年同月比では-25.1%と下降が続いている。建築許可数は年率117.8万戸で前月の126.1万戸からさらに6.6%の減少、前年同月に比べれば-24.5%。うち一戸建ては80.7万戸で前年同月比-31.0%と大幅な落込み。

9月の一戸建て新築住宅販売在庫率は8.3ヶ月分、中古住宅は10.2ヶ月分と依然として減っておらず、大手ビルダーは在庫調整のため新規建築を控えめにしている。戸数で見ると、一戸建て中古住宅460万戸、一戸建て新築44.6万戸、集合住宅85万戸、合計約590万戸が売りに出ており、これは2003-04年の約300万戸の2倍近い水準。2008年も住宅部門の回復は大きくは期待できないとの見方が広がっている。